

教材作成Q & A (スタディライター for Web Ver.2操作編)

Q:1画面内に複数の回答欄を作成した時の、応答処理の条件の書き方は？

応答処理の条件欄には、1問につき1個のカテゴリーを(C, 1, Z等)入力します。

よって、2問ある場合は、「CC」(1文字目が1問、2文字目が2問を指します。)と入力します。

1問目正解、2問目その他の場合は、「CZ」

1問目その他、2問目正解ならば、「ZC」となります。

再試行判定は、頭に「R」を付けます。

2問の問題を2回目で正解した場合は「RCC」となります。

Q:正解でも、再試行してしまう。

正解のメッセージは、「最終」欄に入れてください。「再試行前」に設定した場合は、再試行あり、とみなし、再試行します。

Q:間違いがマッチしない。

条件指定のカテゴリ指定が小文字のzになっていませんか？大文字小文字は区別しますので、その他の指定は大文字で「Z」として下さい。

正解の「C」も小文字の場合は違う意味(応答カテゴリーC12)になってしまいます。

Q:アニメ(動画)はどうやって作成したら良いですか？

スタディライターにはアニメを作成する機能はありません。他のソフトで作成されたGIFアニメや、Flashアニメを貼り付ける事はできます。

他のソフトで作成したファイルを動画メニューから選んで画面に貼り付けてください。

Q:得点はどうやって加算したら良いですか？

得点(SCR)は、予想回答の加算したい行の得点欄に加算する数値を入れるだけで自動的に加算されます。(配点欄も忘れないようにして下さい)

Q:変数「SCR」どういう意味ですか？

変数はすべて3文字のキャラクタで表現しています。SCRはscoreの短縮です。

Q:カテゴリの「C」はどういう意味ですか？

カテゴリの表現は1文字のキャラクターで表現しています。CはCorrect answer(正解)のCです。その他の「Z」は本来は「O(オー)」だったのですが、数字の0(ゼロ)と区別がつかないので、アルファベットの最後の文字「Z」をその他としました。

Q:5問中、5問正解すれば、次へ進み、そうでない場合は復習問題をさせたい。

例:得点で分岐させる方法

1. 各問題の正答の得点欄に20を入れる(正解すると得点が20点加算される)
2. 問題の下に外部分岐()を追加し、条件で、「SCR>80」を追加する。
3. その他の枝に画面群を作成し、その中に復習問題を作成する

Q:2つの考え方a,bがあり、最初にaを選んだ場合aの後に選択画面を出し、再びaを選んだ場合は、「それはもうえらんだよ」とメッセージを出し、選んでない方(b)に進める様にしたい。

sst変数F01を利用します。

- 1)最初の選択画面でaを選んだ場合にF01を1になるようにします。(自由記述に「A(F01=1)」を記入)
- 2)選択画面の画面内分岐で「a」を選んだ場合はaの説明画面群へ、bを選んだ場合はbの説明画面群へ進める
- 3)最初の選択画面をコピーしてaの説明画面群の下に貼り付けます。
- 4)貼り付けた説明画面の応答処理を変更します。
 選択では予想回答でaはカテゴリ-g bはカテゴリ-hを設定
 g, $F01=0$ (先にbを選び、ここではaを選んだ) 「それではaを見てみよう」
 g (先にaを選び、ここでもaを選んだ)「それはもう見たよ」 「それではbを見てみよう」
 h, $F01=1$ (先にaを選び、ここではbを選んだ) 「それではbを見てみよう」
 h (先にbを選び、ここでもbを選んだ)「それはもう見たよ」 「それではaを見てみよう」
 Z 「aかbをえらびなさい」「aかbをえらびなさい」
 N 「aかbをえらびなさい」「aかbをえらびなさい」
- 5)変更した選択画面を画面内分岐を指定し、条件は、条件を複写で条件を追加する
- 6)それぞれの枝に、「aの説明画面群」「bの説明画面群」を既存画面群から選んで配置する。
- 7)その他は選択画面に戻る様に分岐先を移動する

Q:インターネット上にある画像を取り込みたい。

1. ブラウザで表示されている画像の上で右クリックし「コピー」を選ぶ。
2. ライターの画面編集画面の上で右クリックし「貼り付け」を選び、表示された画像をドラッグして配置する。
 注意:一般的にインターネットの画像を使用する場合、その画像の著作権者の承諾が必要です。

Q:未回答(N)はZの上に入れるのですか、下に入れるのですか？

Z(その他)の上に入れると試行回数をカウントします。試行回数試行を終えると次へ進みます。
 Z(その他)の下に入れると試行回数に関係なく再試行します。未回答で次へ進む事はありません。

Q:外部分岐、画面内分岐の違いは、何ですか？

- ・外部分岐は、過去の学習者の状態により分岐させる場合に利用する。
- ・画面内分岐、その画面で選択した結果分岐させる場合に利用する。

Q:一画面に作成できる回答欄数は最大いくつですか？

Windowsの仕組みによる制限があり、1画面に97個までです。

Q:CASAで、誤問再トライで評価画面付きで生成した後、ランダム再生の指定をすると評価画面が途中で出ることがあります。

ランダム再生は、指定した画面群内の画面をランダムに表示する機能で、分岐等の学習制御は無視されます。
 よって、評価画面が問題の途中でたりしますし、誤問再トライも分岐が機能しないため、動作しません。ランダム再生を指定する場合は、誤問再トライは指定しない様にして下さい。
 評価画面を付けたい場合は、評価部分を画面群から取り出してその画面群の下に貼り付けてください。

Q:乱数で取得できる最大値はいくつですか？

乱数は0～99までの値を生成しますので、最大値は99になります。

Q:乱数を使用して、1桁+1桁=10までの数になる問題を作成したいが、どうすればよいでしょうか？

乱数で作る問題(1桁+1桁=10までの数)
 1桁+1桁=10までの数
 になる問題パターンを乱数で作成する方法

外部分岐内の自由記述を使用します。
 画面群の流れは、SST変数に置き換えると、

I01+I02=I03

とします。I01もI02も1～9にしたいので、
 R(9,I01,I02),A(I01,I02)
 でI01とI02が1桁になります。

しかし、I01+I02が10以下にならないといけないので
 A(I03=I01+I02)で計算結果をI03に入れ、I03が10未満
 になっているか確認してOKならば、画面表示へ、
 11以上ならばもう一度問題を生成し直します。

これを外部分岐に記述する事になります。
 外部分岐の条件欄は以下の3行です。

条件	説明 自由記述
SCR<SCR	ここは通らない
I03<11	問題OK
Z	答が10以下にならないので問題を再作成 R(9,I01,I02),A(I01,I02,I03=I01+I02)

で、「問題OK」の枝に問題画面を配置します。
 そして、「答が10以下にならないので問題を再作成」の枝はこの外部分岐の上に戻る様にします。

その下に、問題数を確認して10問に満たない場合は、問題数をカウントして上の外部分岐に戻る様に
 します。
 この戻る分岐の自由記述にA(I05,I03=100)と入れて、I05は問題数、I03は新たな問題を生成する為
 に11以上
 の値を入れて置く必要があります。(例ではI03=100としています)

タイトル画面等をこの外部分岐の上に配置し、カウンタ(例ではI05)、と
 生成された問題の回答値(例ではI03)に初期値を入れておく必要があります。
 例では、A(I05=1,I03=100)を学習制御の自由記述欄に記述しています。

Q:乱数で1～5までの数を使いたいのですが、0～99までの値になってしまいます。この様な場合どの
 ように乱数指定をしたら良いでしょうか？

乱数コマンドR()に初期化値を指定する事で初期化値未満の値を取得する事ができます。
 R(I01)の場合は0～99までの値がI01に入ります。初期化値を指定する場合R(5,I01)とすると0～4の
 値がI01に入ります。

ですから1～5の値を使用したい場合は「R(5,I01),A(I01)」と記述します。
 R(5,I01)で0～4の値がI01に入っていますので、I01を+1すればI01の値は1～5になるのでA(I01)を続
 けて記入します。

Q:問題数は16個までしか出来ないのでしょうか？

マニュアルのP.204「評価変数の一覧」を見てそのように判断したようです、目標として16個ですがそれぞれの目標で問題を複数設定できるので16個までと言う制限にはなりません。かりに問題毎に管理したいのであればオーサ評価変数1を利用して下さい。

Q:問題画面の学習制御内の自由記述欄について、条件式を記入できる所と書式で、=を付ける場合と付けない場合の違いは？

問題画面の学習制御内のメッセージ表示条件内の「条件」内は基本ではカテゴリ文字を記入しますが、ここに条件式を記入する事ができます。この場合 = を付けて条件式を記入する事になります。

同様に、問題画面に分岐を付ける場合の条件でも基本はカテゴリ文字を記入しますので、条件式を入れたい場合は = を付けて条件式を書くことになります。

分岐条件は、条件式だけを記入するので、 = は必要ありません。

Q:変数の値によって表示する画像を動的に切り替えることは可能ですか？

ブラウザ上では重ねがきが出来ないため、基本的には夫々の画面を用意して、分岐で表示する画面を指定する方法で行います。

> L01などの変数にファイル名を入れておいて、画面内変数のような感じでそのファイルを画面に表示できると嬉しいのですが。

この方法でも、以下の様に自由記述で指定していき、画面内では画面内変数表示機能(マニュアルP155参照)で表示は可能ですが、『A(L01="")』
Lxx変数はテンポラリな変数のため、途中再開した場合には消えてしまいますので注意が必要です。

また、メッセージで画像を表示する事も可能です。マニュアルP188参照して下さい。

Q:背景に写真(画像)を利用したい。また、その写真を一括で保存しておく方法は？

画面のプロパティ(学習制御)の背景でオブジェクトを利用して下さい。
利用画像はcommonに保存しておく、他の画面でも利用可能です。

Q:動画ファイル(mpeg)を画面に入れたときに、再生が終わると最初のフレームに戻りますが、最後のフレームで止めることはできますか？

メディアプレーヤーの機能として、最後のフレームで止めることはできません。

Q:自由記述欄で、A()の記述で複雑な計算をさせたいので括弧付きの計算式を使いたいのですが旨く動作してくれません。例えばA(I01=(I02+I03)*2)の計算です。

自由記述欄で計算させる場合のA()ですが、括弧付きの計算式は対応していません。括弧内で先に計算する必要がある場合は別変数で、先に計算して下さい。上記のI01=(I02+I03)*2の場合はA(I04=I02+I03,I01=I04*2)として下さい

Q:自由記述欄に飛び先として画面群のフォルダー名は書けますか？

目次のようなものを作って、マウスでクリックするとそれぞれのグループに飛んでいくようなものを作りたいのです。

Windows版の様なE()はありませんが、画面群の通常の分岐で作成できます。

+-----+

- 1、画面群A
- 2、画面群B
- 3、画面群C

+-----+

この様な画面があるとします。

「1、画面群A」「2、画面群B」「3、画面群C」に夫々クリック回答を指定します。
そして、通常のメッセージや試行回数を指定します。

一旦この画面を保存して閉じます。

画面群で、この画面でマウスの右クリックして「分岐条件の追加/削除」を選びます。

ダイアログの下に「回答から複写」を押すと、画面作成時に設定した予想回答が表示されますので、そのまま「OK」を押すと、画面群に分岐の枝が追加されますので夫々の枝に分岐させる画面群を挿入してください。

d0000001がメニューでf0000002が英語問題、f0000003が数学問題とし、d0000001にクリック回答を設定している場合

追加内容

- 1、メニューの画面(d0000001)に応答処理を追記
英語の問題を押した場合と、数学の問題を押した場合、その他の設定
- 2、画面内分岐を設定。(メニューの画面(d0000001)でマウス右クリックで「分岐条件の追加/削除」を選んで「回答から複写」を押す。
- 3、2で作成された分岐の枝に各画面群を移動。

Q:作成中の教材に、他の教材の画面(画面群)を入れることはできますか。

”展開”の”パーツの挿入”の”既存画面”(既存画面群)を開き、”他の教材”ボタンから、教材フォルダを指定し、画面(画面群)を選択します。

Q:作成した教材の画面数がすぐにわかる方法はありませんか

ライター上に、作成した画面数が表示される部分はありませんので、教材フォルダの中の、d~~~というフォルダの数を数えてください。
ファイルエクスプローラーで、範囲指定して選択するとフォルダ数が表示されます。

Q:環境設定でコントロールボタンの変更を行った後、sdexit・sdnext・istudylogoが表示されない。パターン2のコントロールボタンにしたいが、どうしたらよいのでしょうか。

コントロールボタンの変更は「教材基本情報」から変更してください。
環境設定からの変更はライターの設定変更となり、次回教材を新規作成を行うときにその設定が有効になります。

Q:掛け算を乱数で問題を生成したのですが、答えが0になる問題が未回答でも正解になってしまいます。

未回答の場合、ANS変数は0になってしまいますので、答えが0になった場合は正解となってしまいます。各予想回答欄に未回答の処理を追加して下さい。

各回答欄のカテゴリに‘N’(未回答)カテゴリ行(処理なし)をカテゴリ‘C’の上に追加してください。

Q:学習者の専門を問う画面を作成したいのですが、複数選択を可能にして尚且つ何を選んだかSST変数に記憶させたいのですがどうすれば良いでしょうか？

複数回答であるならば、チェックボックスの回答欄を使用しますが、それだけでは順列組合せの数だけ予想回答を作らないとSST変数に選んだ内容を入れる事はできません。そこで、チェックボックス回答欄を選択肢の数だけ画面に配置します。

そして、まず1問目の予想回答に一つしかない選択肢を入れ、その自由記述欄にA(I01=1)と記入します。

2個目の問題の自由記述欄にはA(I02=1)の様に各問題の自由記述欄に割り当てるSST変数に値を入れていけばチェックした分SST変数に値がセットされます。選択肢が1個のチェックボックスを選択肢の数分作成するのがミソです。

で、その画面の応答処理に条件欄に「Z」としその行は次へすすませる様にします。

Zの下にNNNNNと問題数分のNを条件欄に書いた行を追加します。この行は何もチェックしない場合に該当します。

Q:学習後に、テストを行い合格した日時をSSTに記憶させたいのですがどうしたらよいでしょうか？

年=I01、月=I02、日=I03に記憶させる場合の例:

合格判定画面の自由記述欄に『A(I01=YER,I02=MON,I03=DAY)』と記述することで夫々のSST変数に年月日を記憶させる事ができます

Q:回答のある問題で「禁止時間」を設定し、試行回数を2回以上にした場合、禁止時間は最初の試行でしか効かないようですが、これは仕様ですか？

これは仕様です。禁止時間は、画面が表示されてから第1試行までの禁止時間です。

Q:画面(群)を他のところ(コース内)へコピーする方法として「既存画面(群)の追加」で追加する方法と、マウスで選んでおいてCtrlキーを押しながら、ドラッグして移動する方法がありますが、

前者は左に赤い がつきますが、後者はつきません。

この二つはどのような違いがあるのでしょうか。

前者は同じページ(群)を使って動作するようになり、サブルーチンのように使えるのですか？

「既存画面(群)の追加」で追加する方法は

既存の画面群を再利用すると言う操作になります。実態は1個しか存在していないが、その1個を複数箇所呼び出したい時に使用します。その印として マークが表示されます。

よって

> 前者は同じページ(群)を使って動作するようになり、

> サブルーチンのように使えるのですか。

この様な使い方になります。

マウスで選んでおいてCtrlキーを押しながら、ドラッグして移動する方法は、

コピーになりますので、元画面群と同じ画面群を別に追加されます。

似た画面を作成したい時などは元になる画面をコピーしてその内容を変更する時などに使用します。

Q:応答処理で試行回数3回にして1回目、2回目、3回目の正解で夫々10点、5点、2点と違う得点を加算したいのですが、どうすれば良いでしょうか？

問題画面に3問の問題がある場合は、メッセージ表示条件と各自由記述欄を以下の様にします。

CCC: (1回目正解)自由記述欄に「A(SCR=SCR+10)」

RCCC: (2回目正解)自由記述欄に「A(SCR=SCR+5)」

RCCC: (3回目正解)自由記述欄に「A(SCR=SCR+2)」

Q:一つの画面に同じ評価変数を表示させようとしたのですが、片方しか正常に表示されません。

同じ画面に同じ評価変数を2つ以上表示することはできません。
未使用のSST変数のどれかに代入して、別々の評価変数を指定するようにしてください。

Q:画面に得点等は表示できますか？

ライターマニュアルの「評価変数表示」の項にその方法が載っています。P155
Win版までは画面内表示変数に代入してからその画面を表示していましたが、Web版からは、ダイレクトにSST変数を指定する事ができるようになっています。(但し、表示桁数の指定はできません)

『あなたはXX点です。』

と文章を入れ、XXをドラッグして反転させ、ツールバーの[SST]ボタンを押して、表示したいSST変数を選ぶと反転部分が、教材実行時にSSTの値を表示します。

Q:問題のランダム提示は問題画面だけが対象なのでしょうか。画面群をランダム提示することはできないのでしょうか？

ランダム提示は画面のみ対象となり、画面群をランダムに提示することはできません。

Q:問題画面の前に分岐画面を置いて不正解の問題だけをランダムに再提示したいのですが、フラグ変数が読み込まれずまた全問題がランダム表示されます。対処法はありますか？

分岐及び分岐画面のあるものをランダムに提示することはできません。

< 作成例の説明 >

まず、ランダム提示をさせる問題群を作成し、各問題の正解時にフラグを立てます。(フラグに関しては、1変数で設定します。)

その画面群の次に、同じ問題の画面群を作成し、1問ごとにフラグを判断し、不正解の場合は問題を試行、正解の場合は、次の分岐へ進むようにします。

上記の例の場合、スタディサーバがVer.1の場合、問題を途中でログアウトし、後日、学習を再開した場合、既に行った問題が提示されることが起こり得ます。

この場合は、問題数にもよりますが、“再開禁止”の設定を行い、学習再開時には初めからやり直すということで、既に行ったものだけが提示されることを防ぐことができます。

Q:クリック回答等で「Web指定」でリンクページを指定する場合に、教材内(common)フォルダにあるhtmlファイルを指定したい場合、どの様に記述したらよいでしょうか？

リンク先URL: に「../common/xxxx.html」の様に相対指定をして下さい。ファイルは前もってcommonフォルダに入れて置いてください

Q:インタラクティブスタディ教材の「戻る」ボタンが表示されない場合があるのは何故でしょうか？

「戻る」ボタンは、画面群単位で指定する様になっています。但し、子画面群内は対象外です。

- 1、「戻る」ボタンはフローを逆に遷移する様に動作します。(ブラウザの「戻る」とは違います)
- 2、指定した画面群の最初の画面は「戻る」ボタンは表示されません。(戻る画面が無いため)
- 3、問題画面では、回答後のメッセージ表示中は「戻る」ボタンは表示されません。
(メッセージ表示確認をさせるため)
- 4、フローの上位が画面群の場合、「戻る」は表示されません。
(上位の画面群が共有されていた場合や、分岐の出口から遷移した場合等、不確定要素が多いため、戻る動作が保障されないため)
- 5、フローの上位が分岐の場合、「戻る」は表示されません。(どの分岐を通過して来たのか解らないため)

ブラウザの戻るボタンと違い記憶していないので、上記の条件で「戻る」ボタンを表示する様にしています。

記憶する方法は、教材の最後まで進んだ後に、全て「戻る」等の操作をされた場合や、教材を中断、再開した場合の動作が保障できないためです。

Q:回答したときに図形でマルを表示する教材を作成する方法は？

マルの画像ファイル(例:obj00002.png)を用意しておいて、メッセージ欄に「<image src="obj00002.png">」と記述する。

Q:「イ」「𛄁」や「エ」「𛄂」が正解となってしまいます。どうしてでしょうか？

『五十音図(片仮名)』問題で、カタカナの問題がありますが、システム内で全角文字と半角文字の自動判定のため、「イ」「𛄁」、「エ」「𛄂」は同じ文字と判定してしまいます。

ですので、「番号で判定」にチェックし、予想内容にその番号を記入する事で、別物として判定することができますので、番号で判定する様に制御を変更される事をお勧めします。

Q:Windows版スタディライター時代にあった、入り口処理、出口処理はあるのですか？

自由記述欄に「A()やR()は入り口処理で、a()やr()は出口処理になります。

Q:文字をクリックして判定する様にする場合どの様にしたら良いでしょうか？

画面作成ウィンドウで、「オブジェクト」「領域指定」で「領域」を選び、クリックする場所をドラッグで領域指定します。

その後、領域プロパティで「領域文字」を入れます。そうすることで、この画面が表示された時にこの領域文字の文字列を入力したのと同じ動きになりますので、学習制御の予想回答に領域文字に入れた文字列を入れることで制御できます。

Q:Web領域を使用して教材内のhtmlファイルを指定したら教材フォルダ内のcommonフォルダの中に何階層もcommon/course/common/couse・・・となってしまいました。どうしてでしょうか？

Web領域で指定するファイルが他のファイルを使用しているかシステムでは解らないので、Web領域で指定したファイルが入っているフォルダごとcommonフォルダにコピーします。ですからWeb領域で指定するファイルは教材フォルダ以外で用意してそれを参照する様にして下さい。

Q:いくつかの提示画面をランダムに表示させたい場合、どのようにすればよいでしょうか？

提示画面を1つの画面群にし、画面群プロパティから、ランダム提示のチェックを付けてください

詳しい動作は動作確認で値を確認下さい。INT変数に1を設定すると、F01が1他は0になります。また、INT変数に2を設定すると、F02が1他は0になります。

Q:2つの変数の値を同時にチェックしてその結果により分岐先を決めたいのですがどうすれば良いですか？ 例えば、I01=1 and I02=1、I01=1 and I02=2、I01=2 and I02=1、というように。

分岐には2種類あり、一つは画面群表示で黄色のひし形()で表示される分岐(外部分岐)と問題画面で分岐させる画面群表示で緑の四角で表示される分岐があり、どちらで分岐させるかで少し条件の書き方は異なります。

問題画面で分岐させる場合は、回答値に該当するカテゴリーで分岐指定をするのが基本形になっており、SST変数を加味する場合は、SST変数による条件と言う意思表示のため、=を付けて条件を指定します。=が無い場合はカテゴリーとして処理されます。ですから、この場合の分岐条件は、「=I01=1,=I02=1」となります。(どちらのSST変数の前にも=が必要)

一方、画面群表示で黄色のひし形()で表示される分岐(外部分岐)の場合は、SSTによる分岐しか条件に指定できませんので、=を書かなくても良いようになっています。ですから、この場合の分岐条件は、「I01=1,I02=1」となります。(SST変数の前の=は不要)

Q:EVAアニメータで、作成した動画を提示画面フォルダに保存しましたが、提示画面を修正すると、貼り付けたEVAアニメが消えてしまいました。

EVAアニメータに限らず、提示画面フォルダに保存しているとリンク付けされていない外部ファイルは、画面保存時に削除されてしまいます。
commonフォルダに保存しておけば、削除されずに利用することが出来ます。

Q:CASA機能でアンケートテンプレートを使用してアンケートを作成したのですが、質問毎に目標とカテゴリに集計されていますが、質問をグループ化してグループ毎の集計をしたいのですが、方法はありますか？

CASA機能で選択肢型のテンプレートでアンケートを作成し、選択肢1は目標1、選択肢2はカテゴリ1、・・・と想定し同一グループの問題(質問)で同じ目標、カテゴリを指定するようにテンプレートを作成してみてください。

Q:CASA機能で、分岐が出来ないように「再トライ」をしない、評価画面なしで作成し、その画面群のプロパティでランダム提示をしてランダムに表示する様になったのですが、問題番号が1から順になりません。順に表示する方法はありませんか？

CASA機能とランダム提示機能は夫々独立した機能ですので連携していません。
まず、CASAで使用する画面テンプレートの問題画面をSST変数値を表示する様に作成し、CASA作成時には問題番号は指定しないで作成します。
その後、画面で問題番号を表示するSST変数を、画面群のプロパティで初期化し、各画面のプロパティでカウントアップする様にして下さい

Q:CASAで作成した画面群のプロパティで、「ランダム提示」をチェックしたら、評価画面が問題途中で表示されました。問題の最後にこの評価画面を提示したい場合はどうすれば良いのでしょうか？

「ランダム提示」は、指定した画面群内の画面をランダムに表示する機能です。その中に評価画面が含まれているとその評価画面もランダム提示の対象になります。

評価画面を切り取り、親画面群に戻り、ランダム提示指定した画面群の直下に貼り付けて下さい。

Q:1画面に、回答領域が3つあり、回答領域2と3は順不同で正解としたい場合、どのようにすればよいですか？

学習制御画面で、回答領域2と3をグループ化し、応答処理画面には、正答の場合のCCCと設定します。グループ化しているため、回答領域2,3は順不同で正解となります。

Q:EVAアニメータで作成したアニメを動画として貼り込み、動作確認すると、動画が連続再生されます。1回だけ再生するにはどうすればいいのでしょうか？

動画枠を右クリックし、プロパティを開き、詳細をクリックします。
属性名にLOOP、属性値に0を入力し、OKを押します。

Q:1問の回答につき、正解が2つある場合は(どちらを答えても正解)、どのように学習制御に入力すればいいのでしょうか？

予想回答のカテゴリ欄に、Cの行を2行設定して下さい。例えば、1と2どちらでも正解の場合、

C 1 正解

C 2 正解

Q:1画面内に複数の回答欄を作るには、どうしたら良いですか？

1画面内に必要な数分、回答欄を追加していきます。そうすると学習制御に「1」「2」タブが増えていきます。そして応答タブの「メッセージ表示条件」欄に全て正解の場合の処理を記述する場合は、CCと解答欄の数だけCを入れた行が全部正解の処理としてメッセージを設定します。

Q:“戻る”ボタンをつけるにはどのようにすればよいのでしょうか？

”戻る”ボタンは、画面群単位での指定になります。ですから「戻る」ボタンを付けたい画面を群に、群のプロパティの“「戻る」ボタンを有効にする”にチェックを付けます。

Q:エクセルの表を画面に表示させるにはどのようにすればよいのでしょうか？

エクセルの必要な部分をshiftキー + “編集”から“図のコピー”で形式ピクチャを選択、ライターの作成画面に直接貼り付けます。

Q:CASA機能で教材を作成したのですが、そのまま動作確認をすると文字が消えて表示されません。編集画面で保存しなおすと正しく表示されます。どうしてでしょうか？

$3 \times = 15$ が $= 15$ と表示される。(文字枠は右寄せ指定)

問題テンプレートの問題項目に「 $3 \times = 5$ 」と入力されており、 \times と $=$ の間に半角スペースが挿入されていました。

ブラウザは半角スペースは詰めて表示されますので、「 $3 \times = 15$ 」と表示された「 $3 \times$ 」の上に回答欄が表示され $3 \times$ が見えない状態になっていました。問題テンプレートの問題にスペースを挿入する場合は全角スペースを使用して下さい。